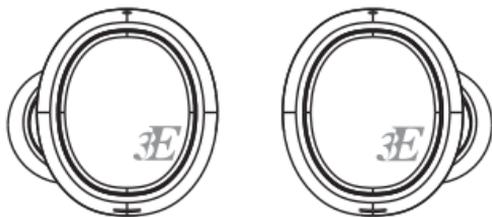




CHARIOT

True Wireless
Bluetooth Earphone

取扱説明書 (3E-BEA3)



この度は本製品をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。
製品のご使用の前に、この取扱説明書をお読みの上、正しくお使いください。
また、お読みになった後は大切に保管してください。

— 目 次 —

1. 安全上のご注意
2. 製品構成
3. 本製品の解説と特徴
4. インジケーターステータス
5. 本製品の使用準備
6. 設定手順
7. 音楽再生機能
8. 通話機能
9. 充電（イヤホン・クレードル）
10. 片耳でのご使用（片耳ずつでのご使用）
11. トラブルシューティング
12. 製品仕様
13. 修理・保証の流れ
14. 製品に関するお問い合わせ
15. 保証書

1. 安全上のご注意

人への危害、安全上の損害を防止するため必ずお守りいただくことを説明しています。

<警告>

この表示を無視して取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重症を負う危険がある内容です。

●対応以外のUSBケーブルを使わない

電池の液漏れ過熱などにより、火災や怪我、周囲の汚損の原因となります。

●分解や改造をしない

火災や感電、破裂、やけど、動作不良の原因となります。

●煙が出る場合、異常なおいや音がする場合は、すぐに使用をやめる

煙が出なくなるのを確認して、販売店またはサポートダイヤルに修理を依頼してください。

●水道の蛇口付近や風呂場などのぬれている場所、水気の多い場所では使用しない

火災・感電の原因となります。

●本機の内部に水などが入った場合は、本機の電源を切り、サポートダイヤルに点検を依頼する

そのまま使用すると火災、感電の原因となります。

●直射日光が当たる場所や、温度が異常に高くなる場所（暖房機の傍など）に設置しない

本体の外装や内部回路に悪影響が生じ、火災の原因になることがあります。

●音が歪んだ状態で長時間使用しない

本体が発熱し、火災の原因になる場合があります。

●航空機の中で使用する時は、航空会社の指示に従う

航空機の計器などの誤作動の原因となる恐れがあります。ご使用前に航空会社へご確認ください。

<注意>

この表示を無視して取り扱いを誤った場合、使用者が障害を負う危険性、もしくは物的損害を負う危険性がある内容です。

- 不安定な場所や振動する場所に設置しない
本機が落下して、破損や怪我の原因になります。
- 本機を叩いたり、蹴ったり、踏んだりしない
破損やけがの原因になります。特に小さいお子様にはご注意ください。
- 濡れた手で本機に触れない
感電や故障の原因になります。
- 薬物などを使用しない
ベンジン、シンナー、合成洗剤、接点復活剤などを使用すると、外装が痛んだり、部品が溶解することがあります。
- 強い電波を発する機器、他のBluetooth機器へ近づけて使用しない
通信速度が極端に低下したり、音楽や音声途切れる場合があります。
- 音量を上げすぎて使用しない
耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪影響を与える場合があります。
- 運転中の操作はしない
自転車や自動車などの運転中の操作は思わぬ事故を引き起こす危険があります。

<内蔵電池についてのご注意>

本製品はリチウムポリマーバッテリーを使用しています。製品の漏液、誤った取り扱い、廃棄などは、予期せぬ怪我、発火の原因となりますので、お取り扱いには十分ご注意ください。

- 液が漏れた時
漏液した電解液に引火し、破裂、発火する原因になります。漏れた液に触れないように注意しながら、直ちに火気より離し、乾いた布などでよく拭いてください。

●液が目に入った時

失明や、怪我、皮膚の炎症の原因となります。目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で十分洗い、直ちに医師の診察を受けてください。

●液が体や衣服に付いた時

怪我、皮膚の炎症の原因となります。すぐに水道水などのきれいな水で、十分に洗い流してください。

●火の中に入れてたり、加熱したりしないでください。また、直射日光のあたる場所、高温多湿の場所、車中に放置しないでください。

●本機の使用時や保管時に発熱したり、異臭を発生したり変色、変形、その他今までと異なる状態となった場合は、直ちに使用を中止してください。

●電子レンジや高压容器に入れないでください。

●水、海水、ジュースなどで濡らさないでください。

●強い衝撃を与えたり、投げつけたりしないでください。

●所定の充電時間を越えても充電が終わらない場合は、直ちに充電をやめてください。

●本書で指定している方法以外で充電しないでください。

<Bluetoothに関するご注意>

本機は、2.4GHzの周波数帯の電波を利用しています。変調方式としてFHSS（周波数拡散方式）を採用し、想定される干渉距離は約10mです。この機器の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業、科学、医療用機器の他、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）、及び特定小電力（免許を要しない無線局）が運用されています。また、この周波数の電波は、一般家庭でも様々な機器（電子レンジやコードレス電話など）で使用されています。以下のような場所で本機を使用する場合、他の機器にノイズが発生したり、送信/受信ができなくなることがあります。その場合は、本機を他の製品から離してご使用ください。

●2.4GHzを利用する無線LAN、また電子レンジなどの機器の磁場、静電気、電波障害が発生するところ

●ラジオ、テレビ、BSチューナー、CSチューナーなどのアンテナ入力端子の近く

【注意】

- 本機の使用によって発生した損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。
- 本機は全てのBluetooth機器との接続動作を保証するものではありません。お客様の接続機器に関するエラーや、不具合については一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。

【安全にお使い頂くために】

- 高精度な制御や、微弱な信号を取り扱う電子機器の近くでは使用しないでください。電子機器が誤動作するなどの影響を与え、事故の原因となる恐れがあります。
- 航空機内や病院など、使用を制限された場所では電子機器や医療用電気機器に影響を与え、事故の原因となる恐れがあります。ご使用前に各航空会社、医療機関、販売業者へご確認ください。

<例>

補聴器、ペースメーカー、火災報知機、その他自動盛業機器など

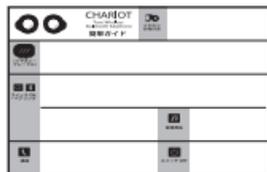
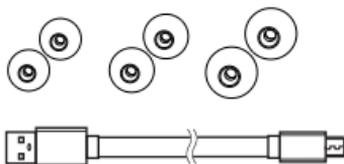
【電波法に基づく認証について】

- 本機は電波法に基づく小電力データ通信の無線設備として認証を受けています。したがって、本製品を使用する際に無線局の免許は必要ありません。ただし、以下の行為を行うと法律により罰せられることがあります。

- 1.本機を分解/改造すること
- 2.本製品の裏面に印字してある認証マーク及び認証番号を変更すること

2. 製品構成

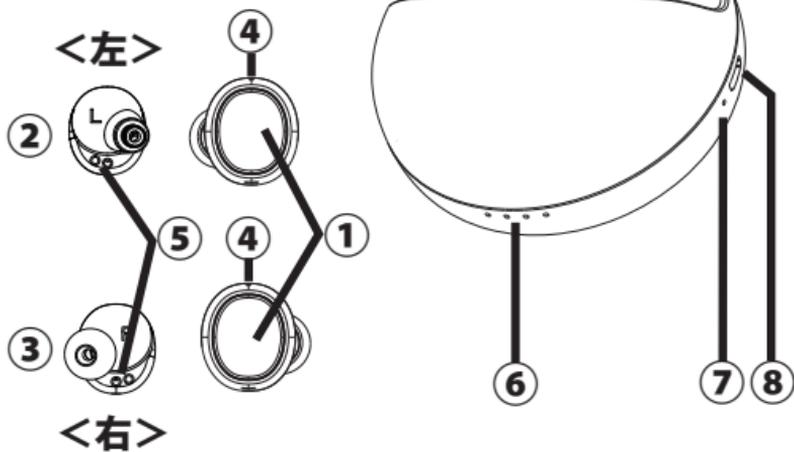
3E CHARIOT Bluetooth Earphone	1 対
クレードル (充電電池内蔵)	1 台
イヤープース (S、M、L)	各 2 個
USB ケーブル (充電用)	1 本
簡単ガイド	1 部
取扱説明書 (本書)	1 部



3. 本製品の解説と特徴

<1.各部名称>

1. マルチファンクションボタン (MFB)
2. イヤホンL・親機
3. イヤホンR・子機
4. イヤホンインジケータ
5. 充電端子
6. 充電残量インジケータ
7. 充電ステータスインジケータ
8. 充電用 MicroUSB ポート
9. 充電ボタン



<2.特徴>

- 1.完全ワイヤレスで断線の心配もなく、5gの軽量仕様でストレスフリーの装着感です。
- 2.IPX4の防水仕様のため、スポーツをしながらでも安心してお使い頂ける” Sweat Proof”仕様です。
- 3.Easy オートペアリング採用で、左右のイヤホンを別々にペアリングする必要はありません。また、一度ペアリングすると次回からスイッチ ON にするだけで自動的にデバイスにペアリングされます。
- 4.AAC 対応により、音域の消失とタイムラグを抑え、音楽再生や動画再生をより快適にお楽しみ頂けます。※
- 5.用途に応じて、片耳だけでのご使用も可能です。片耳ずつ別々のデバイスでもご使用頂けます。
- 6.イヤホンの MFB を操作することで、簡単にハンズフリー通話が可能です。

※AAC はお使いのデバイスが AAC に対応している場合に接続できます。デバイス側が未対応の場合はご利用頂けませんのでご注意ください。

4. インジケーターステータス

インジケーターステータス		
No	イヤホン	状態
1	スイッチ ON・ペアリングモード	短い間隔で青に点滅します。 「Power on, connected.」 「Left channel, right channel」の音声流れます。
2	ペアリング完了	長い間隔で青に点滅します。 「Paring successful, second device connected.」 の音声流れます。
3	音楽再生	長い間隔で青に点滅します。
4	電池残量少	長い間隔で赤に点滅します。 「Low battery, please charge.」 の音声流れます。
5	充電時	赤に点灯します。
6	充電完了	点灯が消えます。
No	クレードル	状態
1	電池残量少	赤に点滅します (充電ステータスインジケータ)
2	充電時	25%刻みで青色に点灯します (充電残量インジケータ)
3	イヤホン充電時	赤に点灯します (充電ステータスインジケータ)
4	イヤホン充電完了	青に点灯します (充電ステータスインジケータ)

※ペアリングモード後、10分を超えて Bluetooth 接続がされない場合は、イヤホンの電源が自動的に OFF となります。

5. 本製品の使用準備

Bluetooth 接続でお使いになる前に充電をしてください。

1. イヤホンをクレードルにはめこんだ後、充電用 MicroUSB ポートに付属の USB ケーブルを差し込みます。
2. USB ケーブルの反対側を充電が可能な USB ポート又は充電アダプターにつなぎます。(充電アダプターは、別途ご用意ください。)
3. クレードルの充電残量インジケータが点灯及び充電ステータスインジケータが赤色に点灯すると、クレードルとイヤホン両方の充電が開始されます。
4. 充電が完了すると充電残量インジケータが全灯及び充電ステータスインジケータが青色に変わりますので、USB ケーブルをはずしてください。

- ・イヤホン・クレードルのそれぞれの充電については、9. 充電（イヤホン・クレードル）をご参照ください。
- ・約 2 時間で充電が完了します。(電池残量が少量の状態からフル充電になるまで)
- ・長期間本機をご使用されない場合や、電池残量が少ない場合に、インジケータの表示が遅れるなどの症状が出ることがあります。その場合には、付属のケーブルをご使用の上充電をしてください。

注意！！

※充電には付属の USB ケーブルのみをお使いください。他のケーブル又は充電器での充電は保証しておりません。また危険ですので絶対に使用しないでください。

※充電の際は、正常な電圧において行ってください。

※故障の原因となりますので、本製品を火の中に入れてたり、水で濡らしたりしないでください。

6. 設定手順

【Bluetooth接続を行う】

本製品を Bluetooth 接続で初めてお使いになるときは、ペアリング（接続の認証）を行う必要があります。ペアリングは二つの機器間での固有の接続です。一度ペアリングをした場合、同一の機器間では再びペアリングをする必要はなく、本機のスイッチを ON にするだけで、通常約 3 分以内に自動的にペアリングされます。

<iOS (iPad・iPhone)>

1. デバイスの [ホーム] 画面から [設定]→[一般]→[Bluetooth] を選択します。
2. [Bluetooth] ボタンが [オン] になっていることを確認します。[オフ] になっている場合は [オン] に変更します。
3. 左右のイヤホンの MFB を同時に押すと、イヤホンインジケーターが短い感覚で青に点滅し、「Power on, connected」「Left channel, right channel」の音声流れ、自動的にペアリングモードになります。（本機とデバイスのペアリングは、1mの範囲内で行ってください。また、ペアリングモード後、10分を超えて Bluetooth 接続がされない場合は、イヤホンの電源が自動的に OFF となります）
4. iPad/iPhone が Bluetooth 機器の検索を行います。認識されると「3E-BEA3」と表示されますので、そちらをタップしてください。
5. 「3E-BEA3」の右側に [接続済み] と表示され、イヤホンから「Second device connected」の音声流れると、ペアリング（接続の認証）の完了です。（ペアリングが完了すると、イヤホンインジケーターは長い間隔で青に点滅します）
6. 音楽や通話が途切れる・片耳からしか聞こえないといった状態の場合は、イヤホンのスイッチを OFF にしてもう一度ペアリングをしてください。
・ペアリングに失敗した場合は、[Bluetooth] 画面に表示されている本製品の「3E-BEA3」を削除し、再度手順 1 から設定し直してください。

<Android・Windows共通>

1. 左右のイヤホンの MFB を同時に押すと、イヤホンインジケーターが短い感覚で青に点滅し、「Power on, connected」「Left channel, right channel」の音声が流れ、自動的にペアリングモードになります。(本機とデバイスのペアリングは、1mの範囲内で行ってください。また、ペアリングモード後、10分を超えて Bluetooth 接続がされない場合は、イヤホンの電源が自動的に OFF となります)
2. デバイスの [設定] 画面を開き、画面内の [Bluetooth] 機能を ON にします。その後、画面内の [デバイスの検索] をタップして、本製品の接続を行います。
3. 検出された [3E-BEA3] をタップします。
4. 接続が完了し、イヤホンから「Second device connected」の音声が流れると、ペアリング (接続の認証) の完了となりますので、デバイスの [設定] 画面を閉じてください。(ペアリングが完了すると、イヤホンインジケーターは長い間隔で青に点滅します)
5. 音楽や通話が途切れる・片耳からしか聞こえないといった状態の場合は、イヤホンのスイッチを OFF にしてもう一度ペアリングを行ってください。

※ユーティリティによっては [閉じる] が表示されない場合があります。その場合には、ウィンドウの右上の [×] を押して、ウィンドウを閉じてください。

※お使いのデバイスによっては、上記方法と異なる場合がございます。その場合は、各デバイスの説明書をよくお読みの上設定してください。

※パスワードを求められた場合は、表示された数字を入力してください。

※本機が 10 分以内にペアリングされない場合は、自動的に電源 OFF となります。

※Bluetooth 接続が切れた場合は、再度手順 1 から設定し直してください。

7. 音楽再生機能

No	機能	設定方法
1	再生 / 一時停止	左右どちらかのMFBを1回押すと再生、もう1回押すと一時停止します。※

※予め本機とデバイスを Bluetooth 接続している状態に限ります。

8. 通話機能

No	機能	設定方法
1	着信応答※	着信中に、親機の MFB を 1 回押します。
2	電話を切る	通話中に、親機の MFB を 1 回押します。
3	着信拒否	着信中に、親機の MFB を 2 度押ししてください。
4	リダイヤル	電話が切れている状態・音楽を再生していない状態で、親機の MFB を 2 度押ししてください。

※お使いの接続機器によっては、上記機能をすべてお使い頂けない場合もございますので、予めご了承ください。片耳でのご使用の場合は、子機でも MFB で上記の操作ができます。

9.充電(イヤホン・クレードル)

<イヤホン>

1. 左右それぞれのイヤホンをクレードルにはめこんでください。
2. クレードルの充電ボタンを押して、カバーを閉じてください。
3. 充電中は充電ステータスインジケーターが赤く点灯します。充電が完了すると青い点灯に変わります。クレードルの電池残量が100%の場合、約3回イヤホンを充電することができます。
4. 約1.5時間で充電が完了します。(電池残量が少量の状態からフル充電になるまで)

<クレードル>

1. 充電用 MicroUSB ポートに付属の USB ケーブルを差し込みます。
2. USB ケーブルの反対側を充電が可能な USB ポートまたは充電アダプターにつなぎます。(充電アダプターは別途ご用意ください。)
3. クレードルの充電残量インジケーターが点灯及び充電ステータスインジケーターが赤色に点灯すると、充電が開始されます。
4. 充電が完了すると充電残量インジケーターが全灯及び充電ステータスインジケーターが青色に変わりますので、USB ケーブルを外してください。
5. 約2時間で充電が完了します。(電池残量が少量の状態からフル充電になるまで)

10.片耳でのご使用(片耳ずつでのご使用)

本製品は片耳でのご使用のみならず、左右のイヤホンを別々のデバイスに接続してご使用いただくことも可能です。

1. 左右どちらかのイヤホンのスイッチを ON にしてください。
2. デバイスの Bluetooth を ON にしてください。
3. イヤホンのマルチファンクションボタンを 3 秒間長押しするとデバイスの画面に「3E-BEA3」が表示されます。(「Pairing」の音声流れてイヤホンインジケータが赤と青に点滅します)※
4. 「3E-BEA3」をタップしてペアリングをしてください。(「Pairing successful. connected」の音声流れます)
5. 音楽再生・通話の操作方法は、「7. 音楽再生機能」と「8. 通話機能」と同じです。
6. 同時にもう片方のイヤホンを別のデバイスに接続してご使用いただく場合は、イヤホン同士が 30cm 以上離れているところで、上記と同様の手順にてご使用ください。

※子機をご使用の場合は、2つ目の「3E-BEA3」が表示されます。

11.トラブルシューティング

- (A) 接続がうまくいかない
1. 電源が入っていることをご確認ください。
 2. イヤホンとデバイスが通信可能な範囲にあることをご確認ください。
 3. 充電されていることをご確認ください。
 4. 各デバイスの Bluetooth の設定をご確認ください。
 5. イヤホンがデバイスに Bluetooth 接続されていることをご確認ください。
 6. 接続端末の対応 Bluetooth をご確認ください。
- (B) 充電ができない
- USB 充電ケーブルがイヤホンとパソコンなどの電源供給元に接続されていることをご確認ください。

12. 製品仕様

製品仕様	
本体サイズ	イヤホン：19.5×16.9×27.5 mm クレードル：φ71.7×34.4 mm
重さ	イヤホン：5g×2 クレードル：47g
Bluetooth	V4.2 Class2※1
対応コーデック	AAC,SBC
対応プロファイル	HSP、HFP、A2DP、AVRCP、MP3
形式	開放型 / ダイナミック型
ドライバー口径	φ6 mm
音圧感度	95dB±3dB
再生周波数帯域	20Hz ~ 20,000Hz
最大入力	5mW
インピーダンス	16Ω
対応ビット数	16ビット
電源	リチウムポリマーバッテリー (45mAh×2)
充電時間	約 2.0 時間
連続使用時間 (音楽再生)	約 2.5 時間※2
連続使用時間 (通話)	約 4 時間※2
連続待機時間	約 60 時間※2
動作可能距離	約 10m以内

- ※1：お使いの接続端末や、Bluetooth バージョンによって機能が異なる場合がありますので、予めご了承ください。特にサードパーティー製のデバイスは、故障を引き起こす可能性があります。
- ※2：使用環境により異なります。

13. 修理・保証の流れ

＜製品の無償修理の条件＞

- ①無償修理の有効期間は製品を購入された日から1年間です。有効期間内に製品の故障が発生した場合は、無償で修理をいたします。
- ②販売後7日以内に製品の故障または品質に異常が認められた場合は、同一仕様の製品との交換または返金をさせていただきます。
- ③以下のような場合には、無償修理の有効期間内でも、無償修理の適用を受けることができません。有償修理となりますのでご注意ください。
 - ・お客様が製品をご購入された後、お客様自身による運送または移動に際し、落下または衝撃等に起因して故障または破損した場合
 - ・お客様における使用上の誤り、不当な改造や分解または修理、または、弊社が指定するもの以外の機器との接続により故障または破損した場合
 - ・外部の衝撃により製品が傷ついたり故障した場合
 - ・火災、地震、落雷、風水害、その他天変地変、または異常電圧などの外部的要因により故障または破損した場合
 - ・消耗部品が自然磨耗または自然劣化し、消耗部品を取り換える場合
 - ・修理をご依頼する際に保証書をご提示いただけない場合
 - ・販売店様が保証書にご購入日の証明をされていない場合、またはお客様のご購入日を確認できる書類（レシートなど）が添付されていない場合
 - ・その他、故障の原因がお客様の使用方法にあると認められた場合
- ④また海外、産業用途、組込ならびに指定箇所以外でのご使用につきましては、弊社はいかなる保証もいたしません。

＜サポート手続き＞

- ①製品に異常を発見：取扱説明書に従い、正常に使用していた際に発見された故障に対して、1年間は無償でサービスを提供いたします。
- ②修理が可能かどうかを確認：弊社サポートセンター（0120-965-933）へ電話し、修理が可能かどうか、無償か有償かなどを確認してください。
- ③修理の受付：対象製品に保証書を同封し、宅急便などで送付してください。（ご送付時には宅急便など、送付控えが残る方法でご送付ください。郵送は固くお断りいたします。また、購入後7日以内の不良につきましては、販売者が宅急便料金を負担、購入後7日以降の宅急便料金は送付元の負担とさせていただきます）
- ④修理状況のご案内：到着順に受付し、修理期間及び費用などを算定後、ご連絡いたします。
- ⑤修理完了：有償の場合は、お知らせした決済方法にて修理費用をお支払いいただき、入金を確認した後製品を発送いたします。

14. 製品に関するお問い合わせ

株式会社スリーイーホールディングス

〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町4番2号

ホームページ：<http://product.3ec.jp/>

フリーダイヤル：0120-965-933

月～金 9時～17時（土日祝日、弊社指定休日を除く）

15. 保証書

本製品は、厳密な検査に合格してお届けしたものです。お客様の正常なご使用状態で万一故障した場合は、この保証書に記載された期間・条件のもとにおいて修理します。

お客様 ご記入欄	お名前	
	ご住所	
品番	3E-BEA3	
保証期間	ご購入日より1年間有効	
ご購入日 (販売店様記入)	年 月 日	

注意事項

- この保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 販売店様が保証書にご購入日の証明をされていない場合、またはお客様のご購入日を確認できる書類(レシートなど)が添付されていない場合は、保証が適用されませんのでご注意ください。

ご購入証明書貼り付け欄



<http://product.3ec.jp/>